

商工会報 くまげ



令和3年6月18日発行
発行元：熊毛町商工会
山口県周南市熊毛中央町3-7
☎0833-91-0007/FAX91-5700



令和3年度 熊毛町商工会 通常総会を開催

5月23日(日)9:00~ゆめプラザ熊毛2階大会議室にて通常総会を開催いたしました。昨年度はコロナウィルスの感染防止により書面決議での開催となりましたが、このたびは、来賓をお招きせず時間を短縮し開催する運びとなりました。なお、総会では上程された全ての議案について、満場一致でご承認をいただくことができました。当日は、円滑な議事運営にご協力をいただき本当にありがとうございました。また、第5号議案：任期満了に伴う役員改選にて、久野会長(有限会社でんき館周南)が退任され、副会長の片山秀則さん(片山建設有限会社)が新会長に就任されました。久野前会長には、熊毛町商工会に当時の青年部の時から43年間、熊毛町商工会及び熊毛地域経済の活性化にご尽力をいただき本当にありがとうございました。今後は、片山新会長がその意思を引き継ぎ、新体制となりました熊毛町商工会をどうぞよろしくお願い申し上げます。なお、事務局人事は、昨年度と変更はございませんので、これまで通りお気軽にご相談下さい。

令和3年度~新役員 (任期：3年)

- 会長 片山 秀則
- 副会長 石光 武夫 清水 隆治
- 理事 瀬田 郁郎 河口 義雄
徳永 誠一 弘中 百合子
守田 好文 笠井 せつ子
西田 爵秀
- 監事 守田 憲生 上田 辰巳



事務局 () 内は主な担当業務

- 経営指導員 品川 一郎 (総括 経営全般 金融及び共済 他)
- 補助員 岡田 裕美 (総務 労働保険 女性部) ●記帳専任職員 藤村 泰彦 (記帳 青年部)
- 記帳指導員 佐々木 喜美江 (記帳) 国広 恭子 (記帳)

弘中百合子さんが商工会女性部

主張発表大会の山口県代表に選出されました!

女性部の弘中百合子さんが、山口県代表として7月7日(水)高知県で開催される中四国商工会女性部主張発表大会に、県予選で最優秀賞を受賞し出場されます。このたびの予選会はコロナ禍の為、ビデオ撮影による選考会となりましたが、収録時の取り直しもなく、発表時間の10分間があっという間に過ぎていったように感じました。また、内容は女性部のこれまでの事業と新事業について具体的にわかりやすく発表されたことも、最優秀賞受賞の大きなポイントになったのではないのでしょうか。大会当日の弘中さんのご活躍が期待されます。弘中さんが頑張って下さい!

労働保険料の納付期限

商工会に事務委託している事業場
納付期限：6/25 (口座振替・現金)
また、個別により労働保険手続きを行っている事業場は7/10が申告納付期限となります。

源泉所得税(納期特例)の納付期限

7/12までに1~6月分の源泉所得税を納付下さい。税額が0の方でも給与の報告(1~6月分)が必要となります。
※税額0：報告期限7/31

補助金制度の情報

●**事業再構築補助金** 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売り上げの回復が期待しづらい中、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するために中小企業等の事業再構築を支援することで、日本経済の構造転換を促すことが重要です。そのため、新分野展開、事業転換、業種転換、業態転換、又は事業再編という思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援する内容となります。

☆中小企業通常枠：100万～6000万 2/3補助率▶150万円の計画で100万円の補助

☆補助対象の例) 建物費、建物改修費、設備費、システム購入費、外注費(加工、設計) 広告宣伝費・販促費
※7/30(金) 19:00～説明会を開催いたします。詳しくは別紙をご覧ください!

●**小規模事業者持続化補助金** 小規模事業者が直面する経営課題等に対応するため、経営計画を作成し、計画に基づいて行う販路開拓への取組み等の経費の一部を補助するものです。

☆審査で採択された場合、原則50万円を上限(補助率2/3)に国から補助

☆第6回受付締切：2021年10月1日(金) ☆第7回受付締切：2022年2月4日(金)

その他、**IT導入補助金、ものづくり補助金、月次支援金、雇用調整助成金**などがございます。詳しくは各補助金のHPでご確認、または商工会へお問い合わせください。

コロナ融資に関する情報

●**日本政策金融公庫** 新型コロナウイルス感染症特別貸付、マル経融資(小規模事業者経営改善資金)の申込期限が年末まで延長されました。

●**周南市中小企業振興融資制度「新型コロナウイルス感染症対応事業継続資金」** 令和3年6月16日(水)～令和4年3月31日(木)が新設されましたので、ぜひご利用ください。詳しくは別紙チラシをご覧ください。

消費税インボイス制度とはなんぞや?

●**課税事業者** 令和5年10月から消費税インボイス制度が導入されます。このインボイスとは、消費税の課税事業者として登録申請により登録番号を取得し、その登録番号が記載された請求書のことをいいます。期限までに申請をしておかないと、取引先が消費税額を経費として計上できないことになります。申請は令和3年10月1日から受付開始となります。

●**免税事業者** 消費税の免税事業者については、このインボイス制度を申請していない場合、取引先が支払う消費税を経費として計上できないため、取引先からインボイスの申請を要求されることも考えられます。この場合、消費税の免税業者であっても消費税の課税業事業所として申告納付を行うこととなりますので、注意が必要です。

例) 建設業：元請先→下請(免税) 元請が下請に支払う外注費の消費税分が経費に計上できないため、インボイスの申請を求められることがある。☞参考例であり、この限りではありません。

新型コロナウイルス経営相談窓口の開設について(継続)

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業所を対象に、相談窓口を設置いたしております。下記、相談事例を参考に、その他お気軽にご相談下さい。**相談事例**▶昨年度も借入したが、今年に入ってもコロナ禍により売上がダウンしており融資を検討中。▶昨年度借入した融資の返済がスタートするが未だに状況が改善されないため返済できるかわからない など。

専門家派遣制度(無料)のご案内

会員様の経営に関するご相談については、職員で対応させていただきますが、難易度が高く専門性を要する内容については、専門家の派遣により対応させていただきますので、お気軽に、職員にご相談ください。

商工会会員様限定 商工会UC法人カードについて

商工会カードご利用の一例を挙げさせていただきましたので、ご検討下さい(個人の方も加入できます)。

●事業とプライベートを区分したい ●出張先でのカード利用 ●事業用のETCカードを作りたい

●事業費のキャッシュレス化に取組みたい など詳細及びお申し込みについては別紙のチラシをご覧ください。

くまげの情報満載の観光パンフレットを制作いたしました！

このたび、観光とグルメ情報を中心としたパンフレットを制作いたしました。このパンフレットは、熊毛地域内ではメジャーな観光地をはじめ、最近では新たな観光スポットを掲載させていただき「隠れグルメと癒しの里」として、このパンフレット1枚で熊毛の観光情報が

把握できる内容となっております。また、コロナ禍により依然として厳しい状況下に置かれている熊毛地域内の飲食店や菓子製造業者の情報を掲載し、消費喚起に繋がればと考えております。

なお、制作にあたっては、地元（八代）の出版社(株)ロゼッタストーンの中百合子さんをお願いし、見ごたえのある美しい写真や、観る人の興味を引くキャッチフレーズとセンスの良いデザインに仕上がっており、女性目線によるグルメ情報も必見です。制作時に

取材にご協力をいただきました事業所及び関係者の方々には、大変お世話になりました。

パンフレットを同封しておりますので、ご覧ください。



2021年1月～3月までの山口県内の景況について

県下10商工会、150企業を対象として四半期に一度実施している景況調査結果を一部抜粋し、業種別の調査対象企業の声を掲載いたしましたので、ご覧ください。

《製造業》

▶新型コロナに関する収束見通しがたらず取引業種の先行き不透明からの影響が大いにある。設備の老朽化対策などへの投資も消極的にならざるを得ない。▶年間を通じ、年度末需要による売上額が総売上げの水準を引き上げているが、コロナ禍により非常に低い額になっている。危機的状況であり、今後回復する見通しは立っていない。▶人の動きが、もう少し活発になり、観光地での影響も少なくなると好転しないように思う。▶催しものが早く行われると良い。▶同じ業種でも格差が大きくなっている様に思う。大手企業に近い所とそうでない所では差が大きい。コロナ感染拡大により切り捨てられる所も多くなるのでは。弱い所、余力のない所への支援が益々必要なのではないか。▶資金繰りが悪化し、銀行借入や保険の解約でしのいできたが、決算で負債額が、昨年度の2倍となり純資産が減り不安定な状態となった。この様な状況が2年続くと、債務超過となり借入もできない危険な状態になる。

《建設業》

▶前年度に比べて工事の受注の数がとても少ないです。公共工事の数も少ないように感じます。見積の数も減っており来期がとても不安です。▶鹿野地域の高齢化が問題。私自身も高齢化しており、ボランティア精神で仕事をしている。▶突発的な公共事業があったため、売上金額が増加。所得税の払い込みが不安である。▶工事自体ストップする事なく安定しているが、感染症に関する書類などが増え事務仕事が増加している。▶不安定で先が読めない現実感。▶手持ち工事はありますが、1月の天候により予定より現場が遅れています。年度末に向けて、コロナに注意しながら早く完成できるよう頑張ります。▶新型コロナの影響による民間需要の落ち込みの影響は受けています。今後、公共事業投資も減るのではないかと心配しています。▶県・市などの公共事業発注時期に波があり、年間を通じた受注計画が立てにくい。発注が平滑になることを望む。▶公共工事発注の減少により受注競争の激化により低価格入札が多く、受注難と低価格状況が続くと思われ先行きが不安である。▶親企業の受注状況による。▶一期前に下請けばかりで苦労したが今期は直接大きな仕事を受けたりして、確実な実績が出だしたので信用を得ることができ次の受注も増えてきたので、安定するようになりました。▶地方の建設業者にとって、公共工事の減少は事業運営に於いてたいへんな問題であり、それと同時にダンピング受注で事業の経営困難にいたっている。▶徐々に受注数は戻りつつあるが、人材不足のため経営利益の上昇までいかず。

《小売業》

▶売上低迷の中、仕入先が数店、廃業となり新しく仕入先を探している。仕入商品の仕入単価や商品の定価が少しずつ高くなっている。▶コロナの影響で、ガソリンの販売量、客数が減っている。需要が停滞する中で、今後の商売のあり方を考えていかないといけない。▶コロナ前までは12月から4月にかけては、宴会や花見等で注文があったが、コロナの影響で飲食店や地元企業からの依頼が減少しているため。▶直接コロナに影響されている業種ではないが停滞している。得意先へのアピールを深める以外に手だてなしです。▶客単価が低い。お客さんが65才以上の人が多い。▶去年の様な休業がなければ、来期は好転する。従業員の確保が問題となる。▶今期は10万円配布、地域券配布等があり、消費者の購買意欲が少し上がったように思えたが、来期はかなり厳しくなるような気がしている。

《サービス業》

▶人口の減少、高齢者の増加等で町に活気がなく利用回数の減少で保っていくのが危ぶまれます。待つ商売を保ちつつ外へ働きかける商売も入れていくように進めていく予定です。▶今のような状況が長く続くと、出るところを押えることが優先し、好転に向かうキッカケが得づらい。しかし、見方を変えれば、転機でもあるので、今までと違ったサービスや商品の開発を新年度に間に合わせたい。▶売上が上がらず、じわじわと店の体力と、私自身の気力が奪われていく。アリ地獄のようだ。▶コロナの影響が大きい。▶コロナの影響により、お客の消費マインドは著しく低下している。今年は去年より業況はさらに悪化するものと思っている。▶昨年、従業員が1人離職したことにより、回転率が落ちたため売上が減少した。▶コロナの影響で客足は遠のくも、近隣の市に提供されたプレミアム商品券等の利用者が増え一時は客単価が上昇するが来店数が減少しているためとても追い付けない。有効期限が過ぎてコロナが収束しないままだと不安。▶昨年11、12月の売上げを基準にした給付金があると聞いているが振興券の対象月で前年をあまり割っていないので給付にならなかった。今年になって競合店の出店などもあり過去数年にない売上げ低下で振興券を発行して欲しい。▶コロナにより会、イベントがなくなり利用者が少なくなりました。▶寒さ厳しい日はお客様の出だしが鈍く、引きも早い。コロナよりも天候に左右されているようだ。十分な感染症対策をして、暖かい春を待ちたい。▶10、11月に客足が戻り始めていたが、再びの緊急事態宣言を受けてイベントや法事等が今年も中止になり、利用客がまた減ってきている。今年一年も売上回復は見込めないと思う。▶新型コロナウイルスの影響で新規の受注確保の困難が予想される。▶宣言地域の飲食店には360万円の支援があるのに他の業種や地域では書類が多かったり、30万円の支援しかなく平等ではない。持続化給付金の2回目をお願いします。せめて個人200万、法人400万円必要と思います。

商工貯蓄 共済制度

5年満期モデル
新登場!!
加入対象年齢
60歳~70歳

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の

商工会の 福祉共済

全国商工会会員福祉共済



商工会会員
10万人以上の方に
ご利用いただいています

お申込みはご加入の商工会まで

*「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込みいただけます。

